

北海道立農業試験場報告

第 31 号

混播牧草の草種構成に 関する研究

昭和 55 年 3 月

北海道立中央農業試験場

序

本報告には、技術吏員 脇本 隆の提出した、「混播牧草の草種構成に関する研究」の成績を登載した。

昭和 55 年 3 月

北海道立中央農業試験場長

中山 利彦

混播牧草の草種構成に関する研究*

脇 本 隆

目 次

第1章 緒 論	1
第2章 イネ科草種の生育特性	4
第1節 主要イネ科草種の生育過程	4
第2節 成 分 含 量	12
第3章 侵攻性に関する草種間差異	16
第1節 チモシーとアカクローバの相互関係	16
第2節 イネ科草種とマメ科草種との相互関係	20
第3節 イネ科2草種間の侵攻性	24
第4節 イネ科2草種組合せにおける草種構成	31
第4章 草種構成と栽培要因との関係	37
第1節 随伴草種および施肥量の影響	37
第2節 主体イネ科草種の構成維持	44
第5章 放牧利用条件における草種構成の経時的推移	53
第1節 頻繁刈りが草種構成に及ぼす影響	53
第2節 頻繁刈りにおけるイネ科草種とシロクローバ品種の相互関係	57
第3節 放牧による草種構成の変化	61
第6章 総 合 考 察	66
第7章 結 論	70
引 用 文 献	72
Summary	76

* 北海道大学審査学位論文